

# 茨城NPO情報

## MONTHLY COMMONS

茨城のNPO活動を応援する月刊情報紙

...巻頭コラム・NPOのひとびと・トピックス

...NPO一日体験・情報掲示板・五軒町だより・あとがき

第15号  
2004.1

特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コムズ  
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町2-2-23生野ビル102号  
Tel 029-300-4321 Fax 029-300-4320  
URL: http://www.npocommons.org  
E-mail info@npocommons.org

新しい未来にむかって  
- コムズの将来構想

**コ** 2004年が始まり  
**ラ** ました。年の初めには、過去の反省ではなく、未来への期待を語ることが相応しいでしょう。  
**ム**

コムズも皆さんの支援により設立5周年を迎え、今後さらなる発展を期して、向こう10年間の未来構想と5年間の将来計画が必要だと認識しています。

今後、茨城NPO情報センター、茨城NPO人材バンク、茨城NPO資金ポンド(仮称)の設立をめざして、設立準備委員会の立ち上げにとりくみます。

まずはNPOに理解のある専門家の人に委員として参加いただき、茨城のNPOが抱える情報・人材・資金面での困難な事情を十分認識してもらったうえで、茨城のNPOにもっとも相応しい情報センター、人材バンク、資金ポンドの在り方についてご提言をいただき、それにNPO法人からの意見も加味して、2008年までに、それらを設立しようという構想です。

既に総会などでお約束した県南・鹿行などへのNPOサポート・サブ・センターの設置と同様に、新たな未来に向かって挑戦を続けるつもりです。会員各位の変わらぬご支援と協力をお願いします。

(文 代表理事 帯刀 治)

茨城県認証NPO法人

181 (1月7日現在)

内閣府認証県在NPO法人

47 (同上)

前号(第14号)第2面『ボランティア募集』コーナー、「森づくりボランティア募集」問い合わせの団体名称に誤りがありました。正しくは「NPO法人つくば環境フォーラム」です。訂正してお詫び致します。

勤労者マルチライフ支援事業  
勤労者ばらんていあ・ねっと  
http://www.volunteer-net.jp  
余暇や退職後の時間を活用して、ボランティア活動を始めませんか。コムズは、あなたの社会貢献活動を応援しています!  
「セカンドライフ」の充実を!

# 「ゼロポイント」に、そして未来へ

冷たい筑波おろしが吹きつける12月、不登校児やひきこもりの青少年の支援をしている「NPO法人Future School 燦」を訪ねた。外の寒さとは裏腹に、たどりついた9階の一室は、太陽の光が燦々と降り注ぐ天空のFuture School(未来学校)だった。

## NPOのひとびと 屋根裏から未来へ

“シゲ”こと理事長の中原恵人さん。「いいですよ、シゲって呼んでくれて」と、いたって気さく。事前に人から聞いていた経歴から想像するには、本物はあまりに素直な瞳の人だった。

ガキ大将の少年時代。中高一貫進学校へ。外交的な性格でいつもみんなの真ん中にいた。しかし、いつのまにか自分の意見より先生や仲間の言動を気にするようになっていた。18歳、どんどん孤独に陥って荒れていった。

すべてから逃げ出したいとどついた沖縄で、転機が訪れた。人の輪の中に入り、メンバーを活かそうと政治を目指し、22歳で筑波大学の政治学科に入学を果たした。

その後のシゲさんの動きは激しい。サークルを起し、イベントを主宰。「市民の会」の立ち上げ。「政治」を学ぼうと東京にも通った。96年には衆議院選に立候補(新党さきがけ公認)。26歳、茶髪ロン毛の学生だった。

子どもたちとの関わりは、学生時代の塾経営に始まる。学生がばらばらにやっている家庭教師を集め、「金をつくらう」としてのことだった。ところが、集まってきたのは不登校の子どもたち。そのうち、夜の授業だけでなく、昼間も子どもたちが来るようになり、親たちも相談

に来た。現在の原点、「屋根裏塾」である。

屋根裏塾には、精神的に追い込まれた子どもが増え、自宅で子どもたちとの共同生活もした。シゲさんの中で「不登校」の問題が焦点化されていった。

2年前、一緒にやってきた仲間が屋根裏塾を任せ、一対一で子どもと関わるFuture School 燦を立ち上げた。

「追い込まれた子どもは、マイナス域までいっている」とシゲさんは言う。大人への不信感や居場所のない孤独、堂々巡りの迷いを抱えて、人と接するスタート地点にさえ立てなくなっている。その振り子をマイナス域から「まずはゼロポイントに戻す」こと、そのためには、子どもとじっくりと向かい合うことが必要だった。

じっくり向かい合うとは生易しいことではない。それを支えているのは、屋根裏塾から8年間、繊細に、時に体あたりで「ひたすら子どもたちと居た」経験だろう。

## キッズとの日々

燦では「先生」はいない。理事長シゲさん、副理事長の松田さんはマツちゃん。子どもたちは「生徒」ではなく「キッズ」と呼ぶ。「授業」はなく、そこにあるのはキッズとの「日々」。

スタッフには、カメラマンやミュージシャン、ライター、学生、

フューチャー スクール サン しげと  
NPO法人Future School 燦 中原恵人さん



会社員などそれぞれの世界を持った人々がいる。野球をすることもあれば、美術館に行くこともある。もちろん、勉強することもある。

対等に人間同士がつながるといふ本来あるべきことを、今、積み重ねていく。それが未来につながっているという意味で、Future School(未来学校)とした。

昨年10月10日NPO法人に。「NPO法人としての信頼が必要だと思ったんだよね。社会的にも、行政や学校と話をするときも。NPOは、子どもたちがより社会に出やすくするための道具なんだ。子どもたちの未来に選択肢が増えてくる」

もちろん、NPO法人になるこ

とが、直ちに社会に対する信頼へつながるわけではないことは承知の上だろう。シゲさんのこれまでの活動を法人化することで“シゲ”としてではなく“Future School 燦”だからできる未来を、子どもたちと共に開拓していこうとしている。

「キッズが、社会に出る窓口を広く作ってあげること、それが俺の役割だと思うんだ」

(写真 松田孝之、文 菅野ひろみ)

NPO法人 Future School 燦  
〒305-0044 つくば市並木4-16-1  
ガ-テ-ル 並木905号  
Tel 029-856-6025

## 今年の抱負

# あけましておめでとうございます

## - 事務局 -

会計・運営サポートの仕組みづくり、行政・企業との協働事業橋渡しを実現します。(横田)

日々の仕事から学ぶこと。団体運営サポート力を身につけていきたい。(草間)

青年サポート「かめ&うさぎ部」もやっと1歳、芽生えばかり活動、大切に育

てたいな。(かんの)

団体情報収集、ネット利用のNPO支援。仕事は段取八分!あと、...ひ・み・つ(いずみ) 地域福祉住民参加促進事業を担当しています。老後のためにがんばるまんもオ。(内田) 地域福祉住民参加促進事業をしっかりと進めていきたい。企業人から社会人へ!(成田)

- コミュニティレストラんとらい -  
多くの人の知恵や支援を頂き昨年2月に開店。世の中の厳しい経済状況に負

けず続いてきたことを喜びたいと思います。今年は、コミュニティレストラらしい企画を充実させたい。お客様に「とらい」に行きたいと思って頂けるよ



う2年目に向かって頭を捻っています。是非みな様のご意見をお寄せ下さい。(朝川)



情報掲示板(今月から来月にかけてのイベントなどを掲載しています)

イベント案内

**びよびよランド参加者募集**  
親子のコミュニケーションスペース。わいわいにぎやかに遊んでいます。毎月第2・4金曜に開催しています。0才からどうぞ。  
日時 1月23日(金) 午前10時~12時  
場所 ミオス(水戸市赤塚)  
参加費 無料  
問い合わせ NPO法人 水戸こどもの劇場  
Tel 029-255-0908  
E-mail:gekijyou@bird.to(今村さん)  
Doozapアカペラコンサート@田井ミュージアム  
大谷石の空間に響くアカペラコーラス。音に包み込まれる感覚をぜひ味わって下さい。  
日時 1月25日(日) 午後4時(開場30分前)  
場所 田井ミュージアム(つくば市神郡)  
チケット 500円(予約制、50席限定)  
予約・問い合わせ  
とんとん Tel 070-6642-7066  
E-mail: tonton@bg8.so-net.ne.jp  
かなえ Tel 090-5276-7012  
E-mail: kanya-spark.m-flight@docomo.jp  
後援 NPO法人 自然生クラブ(農園・生活ホーム・表現活動) Tel&Fax 029-866-2192  
第2回「ちょっと・ティータイム」参加者募集  
とらいスペースは、「しばらく家にいたけれどこれから何かしてみたい!」という若い人たちに、レストランや事務所で活動を通じて、社会経験や職場経験、人とふれあう機会などを提供しています。とらいスペースの活動をもっと詳しく知りたい、肌で感じてみたい人のための**お茶+活動紹介+活動体験のお得なセット!** 気軽にご参加下さい。  
日時 1月29日(木)午後2時30分~4時30分  
場所 コミュニティレストランとらい(水戸芸術館から徒歩3分)  
参加費 600円(資料代)  
問い合わせ 茨城NPOセンター・コモンズ  
Tel 029-300-4321 Fax 029-300-4320  
NPO法人生活支援ネットワークこもれび設立3周年記念映画鑑賞会  
「ホーム・スイートホーム2-日傘の来た道-」  
「釣りバカ日誌」で知られる栗山富夫氏は、前作「ホーム・スイートホーム」で痴呆症老人を抱えた家族の崩壊と、グループホームを立ち上げる中で再生していく家族のドラマを描きました。それから2年、日常と化した家族と老いのテーマに介護を通じて、故郷の仲間、地域の人たちに支えられながら、忘れかけていた親子の絆を取り戻す家族再生の物語を試みた作品です。栗山監督を迎えての講演会もあります。是非お越し下さい。  
日時 2月1日(日)  
第1回上映 午前10時(開場30分前)  
第2回上映 午後1時(開場30分前)  
講演会 午後3時10分(開場5分前)  
第3回上映 午後5時(開場20分前)  
場所 ワークプラザ勝田(ひたちなか市)  
鑑賞費 大人800円、中高生500円(小学生無料)  
\*講演会は映画鑑賞会チケットをお持ちの方は入場できます。(先着順)  
チケット発券所 ボレボレくればん工房 同去人野新

問い合わせ NPO法人生活支援ネットワークこもれび Tel 029-273-8897  
映画「こどもの時間」上映会&フリートーク  
埼玉県にある「いなほ保育園」のこどもたちの日常を追ったドキュメンタリーです。子どもが生き生きと育つために大切なものは何か、幼児や小学生の遊びと生活を、見つめ直してみませんか。  
日時 2月1日(日) 午後1時~5時  
場所 筑波大学 第2学群棟 2B411  
コメンテーター 筑波大学教授 門脇厚司さん  
つくば遊ぼう広場の会代表 五十嵐亨さん  
参加費 前売券300円 当日券500円  
高校生以下無料  
前売券販売 つくば市内の友朋堂各店  
保育(要予約、200円)、親子席もあります。  
問い合わせ つくば遊ぼう広場の会  
Tel&Fax 029-857-7949(五十嵐さん)  
http://ahiroba.hp.infoseek.co.jp  
企業フィランソロピー大賞 贈呈式・創設記念シンポジウム  
「企業フィランソロピー大賞」が創設され、第一回の受賞企業が決定。贈呈式と併せ、記念シンポジウムを開催致します。  
日時 2月3日(火)  
贈呈式 午後1時~3時  
シンポジウム 午後3時15分~5時30分  
懇親会 午後5時30分~7時  
場所 日本プレスセンター10階(千代田区)  
定員 200名(どなたでもご参加いただけます)  
問い合わせ (社)日本フィランソロピー協会  
Tel 03-5252-7580 Fax 03-5252-7585  
「活動センター交流会」参加者募集  
地域で活動しているみなさんのちょっとした話し合いの場、井戸端会議のような交流会を開催。「情報」という水を枯らすことなく提供できる場所として、気楽に集まり、気楽に話ができる「井戸端」のような町民活動センターとなれるようにと考えています。お気軽にみなさんのお話をお聞かせ下さい。  
日時 2月15日(日)午後1時30分~3時  
場所 阿見町町民活動センター  
(まい・あみショッピングセンター3F)  
定員 40名  
参加費 無料  
問い合わせ 阿見町町民活動センター  
Tel 029-888-2051  
「環境のお芝居づくり」「ぐんじょうのそら、きみどりのくつ~群青の空、輝翠の靴~」  
ホンノ、チップケナ、ボクラハ...  
ナンノタメニ、イキテルノ?  
荒廃した近未来から今を考える物語。ご家族で是非ご覧ください。  
日時 2月29日(日)午後1時30分(開場30分前)  
場所 石岡市民会館大ホール  
劇団 アース・カンパニー  
チケット 全席自由200円(環境保全寄付金)  
主催 NPO法人まちづくり市民会議、  
「環境のお芝居づくり」実行委員会、石岡市  
問い合わせ まちかど情報センター  
Tel 0299-27-5171  
E-mail: himawari@saturn.plala.or.jp

NPO 一日体験 レポート



支え合いから、幸福へ

『茨城NPOフォーラム2003』  
主催 茨城新聞社、大好きいばらき 県民会議  
社団法人 茨城県経営者協会  
茨城NPOセンター・コモンズ

茨城NPOセンター・コモンズのお誘いを受け、12月7日土浦で行われた「茨城NPOフォーラム2003」に参加しました。日本NPOセンター常務理事の山岡義典さんをはじめ、各領域で活躍されている方々の体験を実際に聞くことができ、NPOの現状について一層深く理解できるようになりました。

以前からNPO団体は主婦が中心となる団体だというイメージを持っていました。確かに、子育てを終え、ようやく社会や身近な地域に目を向け始めた40、50歳の女性がたくさんおられます。そういった方々の働きは、本当に活力にあふれ、生き生きとしておられます。「NPOで多くの女性の方々と対等に接し、仕事をしていくことで、世の中の半分は女性が支えているということが実感できた」というお話も伺いました。

また、退職後のサラリーマンが第2の人生の生きがいとしてNPO活動に入り、活躍している事実もわかってきました。これまで、とすると女性の活躍ばかりが目立ったこの分野に、男性たちはサラリーマン時代の営業、企画、経済、ITなどのビジネス経験を持ち込み、組織運営に取り組んでおられます。

今回のフォーラムでは会場の内外で、たくさんの若者の姿を見かけました。最近、福祉やボランティアに興味を持つ若者が増えているという話を思い出しました。単にお金を稼ぐのではなく、自分の内面的なものを満足させたいという欲求で仕事をしたいという風潮があるように思われます。その流れを踏まえると、NPOで働いている人々が従事する仕事とは、経済的価値よりも内面の充実を満す「こころの仕事」だと定義できるかもしれません。NPO活動も「この社会の中に真の支えあいを実現しよう、それによってお互いが心から励まされ、本当に幸せな気持ちで生きていける社会を実現しよう」とする精神から生まれる活動であるということでしょうか。

これから、NPOの事業を一層発展、充実させていくためにNPOの内実を支える「人」の育成、訓練することが強調されています。NPOに携わる人々は、自分の仕事を通じて、他の人々への支えあいを実現するとともに、幸福に生きようとしておられます。彼らの活動は、この社会の中に幸福を広げようとしていると思います。



(文 司会を務めた王寧さん = 茨城大学 大学院生)

ボランティア募集

コモンズ事務局ボランティア募集  
事務局の仕事をスタッフと一緒にしませんか? 短時間でも歓迎です。初心者からプロフェッショナルまで、幅広い参加をお待ちしています。

本紙の取材、編集、発送など  
ホームページ更新  
『新聞切り抜き隊』(NPO関連記事のスクラップ)  
SE (Linux をコマンドラインで扱える方)  
問い合わせ 茨城NPOセンター・コモンズ  
Tel 029-300-4321 Fax 029-300-4320  
E-mail: info@npocommons.org

五軒町 だより  
事務日誌にかえて

三浦豆腐店



狭い歩道。ちょうどお店から出てきたお客さんが、手にお皿を持って前を歩き始めました。振り返ると入口に樽いっぱいのお豆、奥には幾つも機械が揃い、水を張った大きな水槽に白いお豆腐が沈んでいます。今どき珍しい自家製のお豆腐屋さん。

なんだかわくわくしてしまった私に、「あと何年かですよ、続けられるうちはね」と奥さんが笑顔で話してくれました。寂しい気がしたけれど、スーパーにはない、私達夫婦にしかできない本物のおいしい豆腐を作りたいという誇りを感じます。格好いいと思う。

冬の風が冷たいこの頃、湯豆腐で温まらせていただきました。

(文と絵 草間多佳子)

本紙常備施設・お店

ハモナカフェ(☎029-871-2157) 水戸芸術館(☎029-227-8111) 水戸カトリック教会(☎029-221-3976) ギャラリー「街かど美術館」(☎0294-72-8888) 自然食レストラン「パンブキン」(☎0293-42-1818) 常陸太田生涯学習センター(☎0294-72-8888) カフェ「ピアニッシモ」(☎029-255-3777) 自然食品「イーハトーブの森」(☎029-254-3752) こどもとおとなの学校「恵藍舎」(☎029-246-9689) 県水戸生涯学習センター(☎029-228-1313) 交流サロニーいばらき(☎029-302-2160) 水戸市国際交流センター(☎029-221-1800) 水戸市福祉ボランティア会館(☎029-309-4141) まちの駅みと(☎029-302-3100) 菜食カフェレストラン「Ritz'n(りっつん)」(☎029-856-0009) つくば市市民活動センター(☎029-855-1171) 鹿嶋市立中央図書館(☎0299-83-2510) 龍ヶ崎市市民活動センター(☎0297-63-0030) 守谷市民活動支援センター(☎0297-46-3370) 下館市立図書館(☎0296-24-3530) 県生涯学習センター(☎0296-24-1151) 県南生涯学習センター(☎029-826-1101) 県立図書館(☎029-221-5569) 水戸市立中央図書館(☎029-226-3951) まちかど情報センター(☎0299-27-5171) 水戸市男女文化センターびよんど(☎029-226-3161) ロイヤルフィットネスクラブ(☎029-273-3281) 阿見町町民活動センター(☎029-888-2051)

あとがき

創刊以来ご協力いただいた佐竹さんにお礼申し上げます。市民による市民のためのメディアを作っていきます。(横田) 佐竹さんから学んだことを力に楽しい紙面づくりをしていきます。あなたも仲間!!(か) 素人集団になってしまったけど、これぞNPOの真髄で頑張ります。(公威) 今月からレイアウトがんばるぞ!(カマイ)

駆け込み情報 コミュニティレストランとらい 接客、厨房のお仕事でボランティアを募集しています。TEL 029 233 6544